

部活動地域移行・地域連携に関する意識調査報告書

調査対象：市内小学校 5・6年生の児童及びその保護者
市内中学校 1・2年生の生徒及びその保護者
市内中学校の教職員

令和 6 年 5 月

山形市教育委員会学校教育課

目 次

I 調査概要

1 調査目的	1
2 調査対象	1
3 調査方法	1
4 調査期間	1
5 回答状況	1
6 調査結果の見方	1

II 児童（小学5・6年生）対象調査結果

1 学校の授業以外で行っている活動について	
(1) 現在行っている活動の有無（問1）	2
(2) 現在行っている活動の種類（問2）	2
(3) 中学校でも続けたい活動の有無（問3）	4
(4) 中学生になってからやってみみたい活動（問4）	4
2 中学校の部活動について	
(1) 平日の部活動への参加希望の有無（問5）	6
(2) 休日の部活動への参加希望の有無（問6）	6
(3) 部活動に期待すること（問7）	7
(4) 部活動に対する心配（問8）	7
(5) 部活動に参加したくない理由（問9）	8
3 地域クラブ活動について	
(1) 平日の地域クラブ活動への参加希望の有無（問10）	8
(2) 休日の地域クラブ活動への参加希望の有無（問11）	8
(3) 地域クラブ活動に期待すること（問12）	9
(4) 地域クラブ活動に対する心配（問13）	9
(5) 地域クラブ活動に参加したくない理由（問14）	10
4 クロス集計結果について	
(1) 現在行っている活動の有無と部活動への参加希望の有無の関係	11
(2) 現在行っている活動の有無と地域クラブ活動への参加希望の有無の関係	12
(3) 部活動及び地域クラブ活動への参加希望者と活動に期待することの関係	13

III 生徒（中学1・2年生）対象調査結果

1 部活動等の現状について	
(1) 学年（問1）	14
(2) 部活動の所属の有無（問2）	14
(3) 所属している部活動の種類（問3）	15
(4) 部活動の目標や目的（問4）	16
(5) 地域クラブ活動への参加の有無（問5）	16
(6) 地域クラブ活動の目的（問6）	17

2	部活動への今後の参加について	
(1)	平日の部活動への参加希望の有無（問7）	17
(2)	休日の部活動への参加希望の有無（問8）	18
(3)	部活動に期待すること（問9）	18
(4)	部活動に対する心配（問10）	19
(5)	部活動に参加したくない理由（問11）	19
3	地域クラブ活動への今後の参加について	
(1)	平日の地域クラブ活動への参加希望の有無（問12）	20
(2)	休日の地域クラブ活動への参加希望の有無（問13）	20
(3)	参加したい地域クラブ活動の種類（問14）	20
(4)	地域クラブ活動に期待すること（問15）	22
(5)	地域クラブ活動に対する心配（問16）	22
(6)	地域クラブ活動に参加したくない理由（問17）	23
4	クロス集計結果について	
(1)	現在の地域クラブ活動への参加の有無と今後の部活動への参加希望の有無の関係	24
(2)	現在の地域クラブ活動への参加の有無と今後の地域クラブ活動への参加希望の有無の関係	25
(3)	部活動及び地域クラブ活動への参加希望者と活動に期待することの関係	26

IV 保護者（小学5・6年生）対象調査結果

1	地域クラブ活動の現状について	
(1)	地域クラブ活動の参加の有無（問1）	27
(2)	地域クラブ活動を行っている中で良かった点（問2）	21
(3)	地域クラブ活動を行っている中で気がかりな点（問3）	28
2	部活動への今後の参加について	
(1)	平日の部活動への参加希望の有無（問4）	28
(2)	休日の部活動への参加希望の有無（問5）	29
(3)	部活動に期待すること（問6）	29
(4)	部活動の気がかりな点（問7）	30
(5)	部活動の会費等の費用について（問8）	30
3	地域クラブ活動への今後の参加について	
(1)	平日の地域クラブ活動への参加希望の有無（問9）	31
(2)	休日の地域クラブ活動への参加希望の有無（問10）	31
(3)	地域クラブ活動に期待すること（問11）	32
(4)	地域クラブ活動の気がかりな点（問12）	32
(5)	地域クラブ活動の会費等の費用（問13）	33
4	比較結果について	
(1)	部活動と地域クラブ活動に期待することの比較	34
(2)	部活動と地域クラブ活動の気がかりな点の比較	35
(3)	部活動と地域クラブ活動の会費等の費用の比較	36

V 保護者（中学1・2年生）対象調査結果

1 部活動等の現状について	
(1) 学年（問1）	37
(2) 部活動の所属の有無（問2）	37
(3) 部活動に加入している中で良かった点（問3）	38
(4) 部活動に加入している中で気がかりな点（問4）	38
(5) 地域クラブ活動に参加している中で良かった点（問5）	39
(6) 地域クラブ活動に参加している中で気がかりな点（問6）	39
2 部活動への今後の参加について	
(1) 平日の部活動への参加希望の有無（問7）	40
(2) 休日の部活動への参加希望の有無（問8）	40
(3) 部活動に期待すること（問9）	41
(4) 部活動の気がかりな点（問10）	41
(5) 部活動の会費等の費用（問11）	42
3 地域クラブ活動への今後の参加について	
(1) 平日の地域クラブ活動への参加希望の有無（問12）	42
(2) 休日の地域クラブ活動への参加希望の有無（問13）	42
(3) 地域クラブ活動に期待すること（問14）	43
(4) 地域クラブ活動の気がかりな点（問15）	43
(5) 地域クラブ活動の会費等の費用（問16）	44
4 比較結果について	
(1) 部活動と地域クラブ活動に期待することの比較	45
(2) 部活動と地域クラブ活動の気がかりな点の比較	46
(3) 部活動と地域クラブ活動の会費等の費用の比較	47

VI 中学校教職員対象調査結果

1 回答者の状況について	
(1) 性別（問1）	48
(2) 年代（問2）	48
(3) 部活動の指導状況（問3）	49
2 部活動の指導について	
(1) 部活動の顧問をしている中での負担（問4）	49
(2) 部活動が「地域移行・地域連携」となった場合の指導への関わり方（問5）	50
(3) 兼職兼業で部活動を指導する場合における指導の場所（問6）	50
(4) 指導したいスポーツや文化活動の種目（問7）	51
(5) 部活動の「地域移行・地域連携」のメリット及び気がかりな点（問8）	52
(6) 部活動の「地域移行・地域連携」に向けての課題等（問9）	54

VII まとめ

1 回答からわかった主なこと	55
2 考察	57

I 調査概要

1 調査目的

部活動の地域移行・地域連携にかかる児童生徒、保護者、教職員の意識を把握して、今後の取組に生かしていくため。

2 調査対象

- (1) 市内小学校5・6年生の児童（4,083名）及びその保護者
- (2) 市内中学校1・2年生の生徒（4,217名）及びその保護者
- (3) 市内中学校の教職員（432名）

3 調査方法

上記(1)(2)の児童生徒：教職員の指導のもと、タブレット端末を使用してURLやQRコードからのWeb回答

上記(1)(2)の保護者、教職員：紙や電子メールで案内したURLやQRコードからのWeb回答

4 調査期間

令和6年2月9日（金）～令和6年2月21日（水）

5 回答状況

対 象	配付数	回答者数	回収率
小学校5・6年生の児童	4,083	2,632	64.5%
中学校1・2年生の生徒	4,217	2,901	68.8%
小学校5・6年生の保護者	4,083	919	22.5%
中学校1・2年生の保護者	4,217	681	16.1%
中学校の教職員	432	203	47.0%
合 計	17,032	7,336	43.1%

6 調査結果の見方

- (1) 調査結果の「n」は、その設問の回答者数を表しています。
- (2) 調査結果の比率は、その設問の回答者数を基数とし、小数点第2位を四捨五入して小数点第1位までを示しています。そのため、その合計値が100%にならない場合があります。
- (3) 複数回答の設問の場合、回答比率の合計は100%を超える場合があります。
- (4) 調査結果の「無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- (5) 選択肢の語句が長い場合、本文及び調査結果では省略した表現を用いた場合があります。

II 児童（小学5・6年生）対象調査結果

設問と回答状況は次のとおりです。

「部活動」とは、中学校で自分が所属した部の仲間や先生・コーチなどと一緒に行うスポーツ活動や文化芸術活動のことです。

- ・スポーツ活動・・・野球部、サッカー部、陸上競技部など
- ・文化芸術活動・・・吹奏楽部、美術部、科学部など

「地域クラブ活動」とは、学校の授業以外で行っているスポーツ活動や文化芸術活動のことです。

（スポーツ少年団、スイミング、サッカー、習字や絵画教室、ピアノ、ブラスバンド、マーチングなど）

※注意 学習塾や英会話教室などは入りません。

1 学校の授業以外で行っている活動について

（1）現在行っている活動の有無

n = 2,632

（問1）あなたは現在、スポーツ活動や文化芸術活動をしていますか。

回答項目	回答数	割合 (%)
① している	1825	69.3
② していない → 問2・問3を飛ばして、問4へ	807	30.7
	2632	100.0

約70%の児童がスポーツ活動・文化芸術活動を行っている。

（2）現在行っている活動の種類

n = 1,825

（問2）問1で、①している と答えた人はどんな活動をしていますか。（いくつ選んでもよい）

回答項目	回答数	割合 (%)
・水泳	425	23.3
・ピアノなど音楽関係	283	15.5
・サッカー	227	12.4
・バスケットボール	219	12.0
・野球	160	8.8
・吹奏楽（すいそうがく）、ブラスバンド、マーチング	145	7.9
・習字	132	7.2
・バレーボール	121	6.6
・スキー	85	4.7
・ダンス	85	4.7
・テニス	77	4.2
・体操（たいそう）	41	2.2

児童（小学5・6年生）対象

・空手	39	2.1
・パソコン（プログラミングを含む）	37	2.0
・剣道（けんどう）	35	1.9
・卓球（たっきゅう）	33	1.8
・バドミントン	33	1.8
・柔道（じゅうどう）	32	1.8
・陸上競技	31	1.7
・絵画など美術関係	29	1.6
・バレエ	21	1.2
・ソフトテニス	20	1.1
・eスポーツ	18	1.0
・日本舞踊（にほんぶよう）	12	0.7
・ラグビー	11	0.6
・科学	11	0.6
・ゴルフ	8	0.4
・華道（かどう）	8	0.4
・ソフトボール	7	0.4
・新体操（しんたいそう）	7	0.4
・スノーボード	6	0.3
・ハンドボール	6	0.3
・ボクシング	6	0.3
・ボウリング	5	0.3
・スケートボード	5	0.3
・ボルダリング	5	0.3
・なぎなた	4	0.2
・スケート	4	0.2
・茶道（さどう）	2	0.1
・写真	1	0.1
・その他（自由記述：チアリーディング、英語、 劇団、そろばん、将棋等）	99	5.4
無回答	36	2.0

水泳をしている児童が最も多く、サッカー、バスケットボールと続き、球技系に取り組む児童が多い。スキーとダンスの割合も比較的高かった。文化芸術ではピアノ等の音楽活動が最も多く、学校で吹奏楽をしている児童も多い。習字をしている児童の割合も高い。

(3) 中学生になっても続けたい活動の有無

n = 1,825

(問3) あなたは、問2で答えた、現在やっている活動を中学生になっても続けますか。
一つでも続ける活動がある場合は①を選んでください。

回答項目	回答数	割合 (%)
① 続ける (続けたい)	1041	57.0
② 続けない	179	9.8
③ わからない	403	22.1
無回答	202	11.1
	1825	100.0

スポーツ活動・文化芸術活動を行っている児童のうち、57.0%の児童が続けたいと考えている。

(4) 中学生になってからやってみたい活動

n = 2,632

(問4) あなたが中学生になったら、部活動や地域クラブ活動でやってみたい活動は何ですか。
(小学校までやっていた活動を選んででもだいじょうぶです。最大3つまで選んでください。)

回答項目	回答数	割合 (%)
・バスケットボール	322	12.2
・サッカー	290	11.0
・絵画など美術関係	262	10.0
・バドミントン	253	9.6
・バレーボール	234	8.9
・卓球 (たっきゅう)	198	7.5
・野球	197	7.5
・陸上競技	182	6.9
・eスポーツ	174	6.6
・吹奏楽 (すいそうがく)、ブラスバンド、マーチング	170	6.5
・パソコン (プログラミングを含む)	168	6.4
・水泳	162	6.2
・ダンス	148	5.6
・テニス	146	5.5
・ピアノなど音楽関係	137	5.2
・スキー	111	4.2
・茶道 (さどう)	99	3.8
・写真	99	3.8
・科学	94	3.6
・ソフトテニス	81	3.1

児童（小学5・6年生）対象

・剣道（けんどう）	70	2.7
・柔道（じゅうどう）	57	2.2
・ソフトボール	46	1.7
・習字	46	1.7
・ボウリング	44	1.7
・ボルダリング	37	1.4
・空手	37	1.4
・なぎなた	33	1.3
・体操（たいそう）	31	1.2
・スノーボード	28	1.1
・スケート	26	1.0
・ハンドボール	24	0.9
・華道（かどう）	22	0.8
・新体操（しんたいそう）	16	0.6
・バレエ	16	0.6
・日本舞踊（にほんぶよう）	15	0.6
・ラグビー	13	0.5
・スケートボード	13	0.5
・ゴルフ	12	0.5
・ボクシング	11	0.4
・その他（自由記述：チアリーディング、弓道、 家庭科、料理、手芸等）	74	2.8

スポーツでは球技系の種目をやってみたいと考えている児童が多く、文化芸術では絵画などの美術関係に興味を示す児童が多い回答となった。スポーツ・文化ともに、全体的に幅広い分野に児童が興味を示している。

2 中学校の部活動について

(1) 平日の部活動への参加希望の有無

n = 2,632

(問5) あなたは、平日の放課後に「中学校の部活動」に参加したいと思いますか。

回答項目	回答数	割合 (%)
① 参加したい	1668	63.4
② 参加したくない	386	14.7
③ わからない	578	22.0
	2632	100.0

平日の部活動に「参加したい」と考えている児童は63.4%、まだ「わからない」とする児童が22.0%いる状況である。

(2) 休日の部活動への参加希望の有無

n = 2,632

(問6) あなたは、休日に「中学校の部活動」に参加したいと思いますか。

回答項目	回答数	割合 (%)
① 参加したい	888	33.7
② 参加したくない	1197	45.5
③ わからない	547	20.8
	2632	100.0

休日の部活動については、平日に比べて「参加したい」と考える児童が約30%減って、「参加したくない」と考える児童が約30%増えている。

（3）部活動に期待すること

n = 2,632

（問7）あなたは、「中学校の部活動」に、どのようなことを期待しますか。

（いくつ選んでもよい）

回答項目	回答数	割合 (%)
① 大会・コンクール等で良い成績を取りたい	1059	40.2
② より専門的な指導を受けたい	445	16.9
③ 体力や技術を向上させたい	1466	55.7
④ 友達も含め人間関係を広げたい	1378	52.4
⑤ 勝ち負けよりも趣味やレクリエーションとして楽しみたい	762	29.0
⑥ 特にない	220	8.4
⑦ わからない	102	3.9
⑧ その他（自由記述：健康増進、将来のため等）	46	1.7

体力や技術の向上、友だちを増やすなどの人間関係を広げること、次いで大会等で良い成績をとれることを期待している児童が多い。

（4）部活動に対する心配

n = 2,632

（問8）あなたは、「中学校の部活動」に、どのような心配がありますか。（いくつ選んでもよい）

回答項目	回答数	割合 (%)
① 活動にかかるお金のこと	818	31.1
② 学校以外の活動場所になった場合の移動方法や用具を運ぶこと	461	17.5
③ 活動する時間が長くなることや休みがなくなること	1381	52.5
④ どのようにして大会などに参加するのか	460	17.5
⑤ 指導してくれる人や友達・先輩などとの人間関係づくり	1265	48.1
⑥ 勉強と部活動をバランスよくできるか	1569	59.6
⑦ 特にない	253	9.6
⑧ わからない	90	3.4
⑨ その他（自由記述：活動についていけるか、習い事との両立等）	61	2.3

勉強との両立、活動時間や休みに関すること、人間関係の構築を心配する児童が多い。

(5) 部活動に参加したくない理由

n = 1,262

(問9) 問5、問6のどちらかまたは両方で、「②参加したくない」と答えた方はお答えください。
参加したくないと答えた理由は何ですか。（いくつ選んでもよい）

回答項目	回答数	割合 (%)
① ゆっくりすごしたいから	799	63.3
② 自分の趣味など別にやりたいことがあるから	631	50.0
③ 勉強に時間をかけたいから	416	33.0
④ その他	80	6.3
無回答	51	4.0

「ゆっくりすごしたい」と回答する児童が63.3%と最も多い。次いで「自分の趣味など別にやりたいことがある」児童が50.0%と続く。

3 地域クラブ活動について

(1) 平日の地域クラブ活動への参加希望の有無

n = 2,632

(問10) あなたは、平日の放課後に「地域クラブ活動」に参加したいと思いますか。

回答項目	回答数	割合 (%)
① 参加したい	952	36.2
② 参加したくない	792	30.1
③ わからない	888	33.7
	2632	100.0

それぞれ約3割ずつの回答となっている。

(2) 休日の地域クラブ活動への参加希望の有無

n = 2,632

(問11) あなたは、休日に「地域クラブ活動」に参加したいと思いますか。

回答項目	回答数	割合 (%)
① 参加したい	685	26.0
② 参加したくない	1162	44.1
③ わからない	785	29.8
	2632	100.0

休日の「地域クラブ活動」に参加したいと考える児童は、平日の参加希望よりも少なくなり、全体の約1/4となっている。

(3) 地域クラブ活動に期待すること

n = 2,632

(問12) あなたが、「地域クラブ活動」をするとしたら、どのようなことを期待しますか。
(いくつ選んでもよい)

回答項目	回答数	割合 (%)
① 大会・コンクール等で良い成績を取りたい	789	30.0
② より専門的な指導を受けたい	464	17.6
③ 体力や技術を向上させたい	1133	43.0
④ 友達も含め人間関係を広げたい	1082	41.1
⑤ 勝ち負けよりも趣味やレクリエーションとして楽しみたい	654	24.8
⑥ 特にない	438	16.6
⑦ わからない	297	11.3
⑧ その他（自由記述：健康増進、地域交流等）	22	0.8

回答項目の多い順番は、部活動に対しての設問〔2（3）部活動に期待すること〕での回答と同じとなっている。特にない、わからないと答えた児童が増えている。

(4) 地域クラブ活動に対する心配

n = 2,632

(問13) あなたが、「地域クラブ活動」をするとしたら、どのような心配がありますか。
(いくつ選んでもよい)

回答項目	回答数	割合 (%)
① 活動にかかるお金のこと	804	30.5
② 学校以外の活動場所になった場合の移動方法や用具を運ぶこと	442	16.8
③ 活動する時間が長くなることや休みがなくなること	1068	40.6
④ どのようにして大会などに参加するのか	368	14.0
⑤ 指導してくれる人や友達・先輩などとの人間関係づくり	975	37.0
⑥ 勉強と部活動をバランスよくできるか	1058	40.2
⑦ 特にない	495	18.8
⑧ わからない	288	10.9
⑨ その他（自由記述：疲労度、習い事との両立等）	33	1.3

部活動への心配ごとの傾向とほぼ同様となっている。

（5）地域クラブ活動に参加したくない理由

n = 1,308

（問14） 問10、問11のどちらかまたは両方で、「②参加したくない」と答えた方はお答えください。
参加したくないと答えた理由は何ですか。（いくつ選んでもよい）

回答項目	回答数	割合 (%)
① ゆっくりすごしたいから	841	64.3
② 自分の趣味など別にやりたいことがあるから	687	52.5
③ 勉強に時間をかけたいから	424	32.4
④ その他（自由記述：めんどくさい、 家族との時間を確保したい等）	81	6.2
無回答	27	2.1

「ゆっくりすごしたい」と回答する児童が最も多く、部活動に対しての設問〔2（5）部活動に参加したくない理由〕での回答と同じ傾向になっている。

4 クロス集計結果について

(1) 現在行っている活動の有無と部活動への参加希望の有無の関係

次の設問の回答についてクロス集計をしています。

(問1) あなたは現在、スポーツ活動や文化芸術活動をしていますか。
 (問5) あなたは、平日の放課後に「中学校の部活動」に参加したいと思いますか。

		合計	平日の部活動への参加希望の有無		
			参加したい	参加したくない	わからない
合計		2632	1668	386	578
		100.0%	63.4%	14.7%	22.0%
活現在 動の 有行 無つ て い る	している	1825	1218	245	362
		69.3%	66.7%	13.4%	19.8%
	していない	807	450	141	216
		30.7%	55.8%	17.5%	26.8%

次の設問の回答についてクロス集計をしています。

(問1) あなたは現在、スポーツ活動や文化芸術活動をしていますか。
 (問6) あなたは、休日に「中学校の部活動」に参加したいと思いますか。

		合計	休日の部活動への参加希望の有無		
			参加したい	参加したくない	わからない
合計		2632	888	1197	547
		100.0%	33.7%	45.5%	20.8%
活現在 動の 有行 無つ て い る	している	1825	716	734	375
		69.3%	39.2%	40.2%	20.5%
	していない	807	172	463	172
		30.7%	21.3%	57.4%	21.3%

現在、スポーツ活動や文化芸術活動をしている児童の方が、中学校の部活動への参加意欲が若干高い傾向が見て取れる。現在、それらの活動をしていない児童でも、半数以上が平日の放課後に「中学校の部活動」に参加したいと考えている。
 また、現在それらの活動をしている児童でも、休日の「中学校の部活動」に関しては、若干ではあるが参加したいと考える児童よりも、参加したくないと考える児童の方が多い。

(2) 現在行っている活動の有無と地域クラブ活動への参加希望の有無の関係

次の設問の回答についてクロス集計をしています。

(問1) あなたは現在、スポーツ活動や文化芸術活動をしていますか。
 (問10) あなたは、平日の放課後に「地域クラブ活動」に参加したいと思いますか。

		合計	平日の地域クラブ活動への参加希望の有無		
			参加したい	参加したくない	わからない
合計		2632	952	792	888
		100.0%	36.2%	30.1%	33.7%
活現在 動の 有行 無つ て い る	している	1825	774	454	597
		69.3%	42.4%	24.9%	32.7%
	していない	807	178	338	291
		30.7%	22.1%	41.9%	36.1%

次の設問の回答についてクロス集計をしています。

(問1) あなたは現在、スポーツ活動や文化芸術活動をしていますか。
 (問11) あなたは、休日に「地域クラブ活動」に参加したいと思いますか。

		合計	休日の地域クラブ活動への参加希望の有無		
			参加したい	参加したくない	わからない
合計		2632	685	1162	785
		100.0%	26.0%	44.1%	29.8%
活現在 動の 有行 無つ て い る	している	1825	594	687	544
		69.3%	32.5%	37.6%	29.8%
	していない	807	91	475	241
		30.7%	11.3%	58.9%	29.9%

現在、スポーツ活動や文化芸術活動をしている児童の方が、地域クラブ活動への参加意欲が高い傾向が見て取れる。また、現在それらの活動をしている児童も、していない児童も、休日の地域クラブ活動に関しては、参加したいと考える児童よりも、参加したくないと考える児童の方が多い。

（3）部活動及び地域クラブ活動への参加希望者と活動に期待することの関係

次の設問の回答についてクロス集計をしています。

（問5）、（問6）、（問10）、（問11）で参加したいと考える児童。
 （問7）、（問12）どのようなことを期待しますか。（いくつ選んでもよい）

	活動に期待すること								
	合計	①大会やコンクール等で良い成績を取りたい	②より専門的な指導を受けたい	③体力や技術を向上させたい	④友達も含め人間関係を広げた	⑤勝ち負けよりも楽しみたい	⑥特にな	⑦わからない	⑧その他
平日 「部活動」 に参加したい	1668	828	348	1066	957	499	50	21	29
	63.4%	49.6%	20.9%	63.9%	57.4%	29.9%	3.0%	1.3%	1.7%
休日 「部活動」 に参加したい	888	568	208	607	474	215	22	13	18
	33.7%	64.0%	23.4%	68.4%	53.4%	24.2%	2.5%	1.5%	2.0%
平日 「地域クラブ活動」 に参加したい	952	483	290	571	502	257	42	17	9
	36.2%	50.7%	30.5%	60.0%	52.7%	27.0%	4.4%	1.8%	0.9%
休日 「地域クラブ活動」 に参加したい	685	389	236	434	366	174	23	6	6
	26.0%	56.8%	34.5%	63.4%	53.4%	25.4%	3.4%	0.9%	0.9%

平日の放課後に「中学校の部活動」に参加したい児童に比べ、休日に「中学校の部活動」に参加したい児童は「大会やコンクールで良い成績を取りたい」、「より専門的な指導を受けたい」、「体力や技術を向上させたい」などの、競技力向上に期待している児童の割合が多い。「地域クラブ活動」に参加したいと考えている児童も同様に、競技力向上に期待している児童の割合が多い。

Ⅲ 生徒（中学1・2年生）対象調査結果

設問と回答状況は次のとおりです。

「地域クラブ活動」とは、学校以外で行っているスポーツ活動や文化芸術活動のことを言います。

- ・スポーツ活動・・・総合型スポーツクラブ、スポーツ少年団、クラブチーム、民間スポーツクラブ（スイミングクラブなど）、競技団体や民間事業者等が実施している活動
- ・文化芸術活動・・・習字や絵画、音楽など文化・芸術団体や民間事業者等が実施している活動で、個人が経営する習い事を含む

※注意 学習塾や英会話教室などは入りません。

1 部活動等の現状について

(1) 学年

n = 2,901

(問1) あなたは何年生ですか。

回答項目	回答数	割合(%)
① 中学1年生	1412	48.7
② 中学2年生	1489	51.3
	2901	100.0

(2) 部活動の所属の有無

n = 2,901

(問2) あなたは学校の部活動に所属していますか。

回答項目	回答数	割合(%)
① 所属している → 問3、問4へ ※外部での活動も含む (総合活動部、総合運動部、外部活動部など名称は様々)	2833	97.7
② 所属していない → 問5へ	68	2.3
	2901	100.0

(3) 所属している部活動の種類

n = 2,833

(問3) あなたが所属している学校の部活動は何ですか。

回答項目	回答数	割合 (%)
・卓球	255	9.0
・バスケットボール	202	7.1
・バレーボール	187	6.6
・ソフトテニス	180	6.4
・バドミントン	168	5.9
・サッカー	167	5.9
・陸上競技	159	5.6
・吹奏楽	146	5.2
・野球	128	4.5
・総合活動（総合運動部、外部活動部など名称は様々）	118	4.2
・美術	104	3.7
・剣道	80	2.8
・ソフトボール	74	2.6
・総合文化（総合芸術部など名称は様々）	69	2.4
・水泳	60	2.1
・テニス	58	2.0
・柔道	55	1.9
・なぎなた	43	1.5
・家庭	39	1.4
・科学	38	1.3
・パソコン	30	1.1
・写真	17	0.6
・新体操	3	0.1
・ラグビー	3	0.1
・スキー	2	0.1
・体操	1	0.0
・スケート	0	0.0
・その他	49	1.7
無回答	398	14.2
	2833	100.0

スポーツでは卓球部に所属する生徒が最も多く、バスケットボール、バレーボール、ソフトテニスと続く。文化芸術では、吹奏楽部が最も多く、次いで美術部となっている。

(4) 部活動の目標や目的

n = 2,833

(問4) あなたは、どんな目標や目的を持って学校の部活動をしていますか。（複数回答可）

回答項目	回答数	割合 (%)
① 大会・コンクール等で良い成績を取りたい	1594	56.3
② 活動を通してチームワークを高めたい	836	29.5
③ 体力や技術を向上させたい	1699	60.0
④ 友達と楽しく活動したい	1683	59.4
⑤ その他（自由記述：活動を続けたい、好きだから等）	98	3.5
無回答	43	1.5

体力や技術の向上とともに、友人関係を深めたいという回答が多く、大会やコンクールでの好成績を目指して部活動に取り組む生徒も多い。

(5) 地域クラブ活動への参加の有無

n = 2,901

(問5) あなたは現在、学校の部活動以外で、放課後や休日に行われている地域クラブ活動に参加していますか。

回答項目	回答数	割合 (%)
① 参加している → 問6へ	1181	40.7
② 参加していない → 問7へ	1720	59.3
	2901	100.0

約4割の生徒が「地域クラブ活動」に参加していると答えた。

（6）地域クラブ活動の目的

n = 1,181

（問6）あなたが現在行っている地域クラブ活動に参加している目的や理由は何ですか。
（複数回答可）

回答項目	回答数	割合 (%)
① 大会・コンクール等で良い成績を取りたいから	752	63.7
② 活動を通してチームワークを高めたいから	318	26.9
③ 体力や技術を向上させたいから	814	68.9
④ 専門的な指導を受けたいから	390	33.0
⑤ 自分の競技・種目等が在籍している学校の部活動にはないから	107	9.1
⑥ 小学生の時から継続しているから	311	26.3
⑦ 他の中学生や友達と楽しく活動したいから	300	25.4
⑧ その他（自由記述：親のすすめ等）	31	2.6
無回答	32	2.7

体力や技術の向上とともに、大会やコンクールでの好成績を目指して取り組む生徒の割合が高く、自身のスキルアップ等を目的とする回答が多い。

2 部活動への今後の参加について

（1）平日の部活動への参加希望の有無

n = 2,901

（問7）あなたは、これからも（またはこれから）平日の放課後に、学校の部活動に参加したいと思いますか。

回答項目	回答数	割合 (%)
① 参加したい	2116	72.9
② 参加したくない	322	11.1
③ わからない、迷っている	463	16.0
	2901	100.0

これからも平日の学校の部活動に参加したい生徒の割合が多い。

(2) 休日の部活動への参加希望の有無

n = 2,901

(問8) あなたは、これからも（またはこれから）休日に、学校の部活動に参加したいと思いますか。

回答項目	回答数	割合 (%)
① 参加したい	1823	62.8
② 参加したくない	581	20.0
③ わからない、迷っている	497	17.1
	2901	100.0

平日の参加希望に比べて、参加したくない生徒の割合が10%近く上がっている。

(3) 部活動に期待すること

n = 2,901

(問9) あなたは、これからの学校の部活動に、どのようなことを期待しますか。（複数回答可）

回答項目	回答数	割合 (%)
① 大会・コンクール等で良い成績を取りたい	1560	53.8
② より専門的な指導を受けたい	616	21.2
③ 体力や技術を向上させたい	1608	55.4
④ 友達も含め人間関係を広げたい	1390	47.9
⑤ 勝ち負けよりも趣味やレクリエーションとして楽しみたい	610	21.0
⑥ 特にない	375	12.9
⑦ その他（自由記述：自由参加等）	34	1.2

体力・技術の向上、大会等での成績向上などの競技力等の向上を期待するとともに、友達や仲間との人間関係の構築やその拡大について多く期待している。

（4）部活動に対する心配

n = 2,901

（問10）あなたは、これからの学校の部活動に、どのような心配がありますか。（複数回答可）

回答項目	回答数	割合 (%)
① 活動費などの金銭的な負担	377	13.0
② 活動場所までの移動手段（活動用具の運搬も含む）	365	12.6
③ 活動する時間帯や活動時間の長さ	719	24.8
④ 大会への参加の仕方	183	6.3
⑤ 指導者や関係者との人間関係づくり	577	19.9
⑥ 学業との両立	1334	46.0
⑦ 特にない	1005	34.6
⑧ その他（自由記述：部員数が足りるか、 怪我、専門的指導の有無等）	78	2.7

部活動と学業との両立を最も心配しており、次いで、活動時間の時間帯や長さを心配している。また、人間関係等にも気を遣っていることがうかがえる。

（5）部活動に参加したくない理由

n = 623

（問11）問7、問8のどちらかまたは両方で、「②参加したくない」と答えた方はお答えください。
参加したくないと答えた理由は何ですか（複数回答可）

回答項目	回答数	割合 (%)
① ゆっくりすごしたいから	372	59.7
② 自分の趣味など別にやりたいことがあるから	394	63.2
③ 勉強に時間をかけたいから	289	46.4
④ その他（自由記述：人間関係への不安等）	64	10.3

自身の休息や他の趣味の時間の確保のため「参加したくない」と答える生徒が多くいる。また、学業への時間確保もその理由となっている。

3 地域クラブ活動への今後の参加について

(1) 平日の地域クラブ活動への参加希望の有無

n = 2,901

(問12) あなたは、これから（またはこれからも）、平日の放課後に地域クラブ活動に参加したいと思いますか。

回答項目	回答数	割合 (%)
① 参加したい	1214	41.8
② 参加したくない	803	27.7
③ わからない	884	30.5
	2901	100.0

学校の部活動に参加したい生徒の割合（72.9%）に比べ、30%ほど下回る。参加したくない割合も20%近く数値が上がっている。

(2) 休日の地域クラブ活動への参加希望の有無

n = 2,901

(問13) あなたは、これから（またはこれからも）、休日に地域クラブ活動に参加したいと思いますか。

回答項目	回答数	割合 (%)
① 参加したい	1209	41.7
② 参加したくない	830	28.6
③ わからない	862	29.7
	2901	100.0

平日の参加希望と、ほぼ同数・同率の回答結果となっている。

(3) 参加したい地域クラブ活動の種類

n = 1,394

(問14) 問12、問13のどちらかまたは両方で、「①参加したい」と答えた方はお答えください。あなたが参加したい活動は何ですか。（2つまで選んでよい）

回答項目	回答数	割合 (%)
・サッカー	161	11.5
・バスケットボール	149	10.7
・卓球	131	9.4
・バレーボール	130	9.3
・野球	124	8.9
・バドミントン	120	8.6
・ソフトテニス	92	6.6
・陸上競技	72	5.2
・水泳	72	5.2
・eスポーツ	63	4.5
・ピアノなど音楽関係	61	4.4

生徒（中学1・2年生）対象

・ダンス	60	4.3
・テニス	52	3.7
・剣道	50	3.6
・なぎなた	46	3.3
・吹奏楽	39	2.8
・絵画など美術関係	32	2.3
・柔道	30	2.2
・スキー	28	2.0
・パソコン（プログラミングを含む）	28	2.0
・ソフトボール	22	1.6
・習字	22	1.6
・茶道	20	1.4
・ハンドボール	13	0.9
・スノーボード	12	0.9
・ボウリング	11	0.8
・スケートボード	11	0.8
・バレエ	11	0.8
・空手	11	0.8
・写真	11	0.8
・スケート	9	0.6
・科学	8	0.6
・ボルダリング	5	0.4
・ゴルフ	4	0.3
・新体操	3	0.2
・ラグビー	3	0.2
・ボクシング	3	0.2
・日本舞踊	3	0.2
・華道	3	0.2
・体操	2	0.1
・その他（自由記述：そろばん、フットサル、将棋、フェンシング等）	40	2.9
無回答	60	4.3

スポーツでは球技が上位を占めており、文化芸術についてはピアノなど音楽関係が上位となった。スポーツ・文化ともに全体的に幅広い分野に生徒が興味を示している。

(4) 地域クラブ活動に期待すること

n = 2,901

(問15) あなたが、これから（またはこれからも）地域クラブ活動をするとしたら、どのようなことを期待しますか。（複数回答可）

回答項目	回答数	割合 (%)
① 大会・コンクール等で良い成績を取りたい	1209	41.7
② より専門的な指導を受けたい	738	25.4
③ 体力や技術を向上させたい	1450	50.0
④ 友達も含め人間関係を広げたい	1007	34.7
⑤ 勝ち負けよりも趣味やレクリエーションとして楽しみたい	564	19.4
⑥ 特にない	648	22.3
⑦ その他（自由記述：部活動を補う等）	18	0.6

体力・技術の向上、大会等での成績向上などの競技力等の向上を多く期待している。また、友だちや仲間との人間関係の構築や拡大を多く期待している。

(5) 地域クラブ活動に対する心配

n = 2,901

(問16) あなたが、これから（またはこれからも）地域クラブ活動をするとしたら、どのような心配がありますか。（複数回答可）

回答項目	回答数	割合 (%)
① 活動費などの金銭的な負担	586	20.2
② 活動場所までの移動手段（活動用具の運搬も含む）	559	19.3
③ 活動する時間帯や活動時間の長さ	754	26.0
④ 大会への参加の仕方	230	7.9
⑤ 他の生徒や指導者との人間関係	559	19.3
⑥ 学業との両立	1198	41.3
⑦ 特にない	1124	38.7
⑧ その他（自由記述：人数等）	28	1.0

部活動での設問と同様に、「学業との両立」や「活動時間帯や時間の長さ」を心配する声が多い。また、「金銭的な負担」や「移動手段」を心配する回答が特に増えている。

（6）地域クラブ活動に参加したくない理由

n = 951

（問17）問12、問13のどちらかまたは両方で、「②参加したくない」と答えた方はお答えください。
参加したくないと答えた理由は何ですか（複数回答可）

回答項目	回答数	割合 (%)
① ゆっくりすごしたいから	567	59.6
② 自分の趣味など別にやりたいことがあるから	547	57.5
③ 勉強に時間をかけたいから	464	48.8
④ その他（自由記述：部活動で十分、人間関係の不安等）	70	7.4
無回答	144	15.1

学校の部活動に参加したくない理由と同様の傾向がみられる。

4 クロス集計結果について

(1) 現在の地域クラブ活動への参加の有無と今後の部活動への参加希望の有無の関係

次の設問の回答についてクロス集計をしています。

(問5) あなたは現在、学校の部活動以外で、放課後や休日に行われている地域クラブ活動に参加していますか。

(問7) あなたは、これからも（またはこれから）平日の放課後に学校の部活動に参加したいと思いますか。

		合計	平日の部活動への参加希望の有無		
			参加したい	参加したくない	わからない
合計		2901	2116	322	463
		100.0%	72.9%	11.1%	16.0%
無活現 動在 への の地 参域 加ク のラ 有ブ	している	1181	930	109	147
		40.7%	78.7%	9.2%	12.4%
	していない	1720	1186	213	316
		59.3%	69.0%	12.4%	18.4%

次の設問の回答についてクロス集計をしています。

(問5) あなたは現在、学校の部活動以外で、放課後や休日に行われている地域クラブ活動に参加していますか。

(問8) あなたは、これからも（またはこれから）休日に、学校の部活動に参加したいと思いますか。

		合計	休日の部活動への参加希望の有無		
			参加したい	参加したくない	わからない
合計		2901	1823	581	497
		100.0%	62.8%	20.0%	17.1%
無活現 動在 への の地 参域 加ク のラ 有ブ	している	1181	836	176	168
		40.7%	70.8%	14.9%	14.2%
	していない	1720	987	405	329
		59.3%	57.4%	23.5%	19.1%

平日の部活動への参加希望の全体平均72.9%に対し、地域クラブ活動参加者のそれが78.7%と上回るなど、地域クラブ活動に参加している生徒ほど部活動への参加希望も高い傾向にある。休日の部活動への参加希望についても同様のことが読み取れる。

（2）現在の地域クラブ活動への参加の有無と今後の地域クラブ活動への参加希望の有無の関係
次の設問の回答についてクロス集計をしています。

（問5）あなたは現在、学校の部活動以外で、放課後や休日に行われている地域クラブ活動に参加していますか。
（問12）あなたは、これから（またはこれからも）、平日の放課後に地域クラブ活動に参加したいと思いますか。

		合計	平日の地域クラブ活動への参加希望の有無		
			参加したい	参加したくない	わからない
合計		2901	1214	803	884
		100.0%	41.8%	27.7%	30.5%
無活現 動在 への の地 参域 加ク のラ 有ブ	している	1181	854	136	191
		40.7%	72.3%	11.5%	16.2%
	していない	1720	360	667	693
		59.3%	20.9%	38.8%	40.3%

次の設問の回答についてクロス集計をしています。

（問5）あなたは現在、学校の部活動以外で、放課後や休日に行われている地域クラブ活動に参加していますか。
（問13）あなたは、これから（またはこれからも）、休日に地域クラブ活動に参加したいと思いますか。

		合計	休日の地域クラブ活動への参加希望の有無		
			参加したい	参加したくない	わからない
合計		2901	1209	830	862
		100.0%	41.7%	28.6%	29.7%
ブ動現 活以在 動外の 参の学 加地校 の域の 有ク部 無ラ活	している	1181	869	131	181
		40.7%	73.6%	11.1%	15.3%
	していない	1720	340	699	681
		59.3%	19.8%	40.6%	39.6%

現在、地域クラブ活動に参加している生徒の7割以上が、平日も休日も地域クラブ活動へ参加したいと考えている。

(3) 部活動及び地域クラブ活動への参加希望者と活動に期待することの関係

次の設問の回答についてクロス集計をしています。

(問7)、(問8)、(問12)、(問13)で参加したいと考える生徒。

(問9)、(問15)どのようなことを期待しますか。(複数回答可)

	活動に期待すること							
	合計	①大会・コンクール等で良い成績を取りたい	②より専門的な指導を受けたい	③体力や技術を向上させたい	④友達も含め人間関係を広げたい	⑤勝ち負けよりも趣味やレクリエーションとして楽しみたい	⑥特にない	⑦その他
平日 「部活動」 に参加したい	2116	1407	555	1392	1147	408	115	17
	72.9	66.5%	26.2%	65.8%	54.2%	19.3%	5.4%	0.8%
休日 「部活動」 に参加したい	1823	1292	506	1262	966	309	81	11
	62.8	70.9%	27.8%	69.2%	53.0%	17.0%	4.4%	0.6%
平日 「地域クラブ活動」 に参加したい	1214	825	478	838	520	180	68	6
	41.8	68.0%	39.4%	69.0%	42.8%	14.8%	5.6%	0.5%
休日 「地域クラブ活動」 に参加したい	1209	820	497	844	513	186	59	4
	41.7	67.8%	41.1%	69.8%	42.4%	15.4%	4.9%	0.3%

中学校の部活動、地域クラブ活動ともに「大会やコンクールで良い成績を取りたい」と考える生徒の割合に大きな差は見られないが、中学校の部活動に比べ地域クラブ活動に参加したい生徒は、「より専門的な指導を受けたい」と考えている生徒の割合が顕著に多くなっている。「友達も含めた人間関係を広げたい」、「楽しみたい」と考えている生徒の割合は、平日、休日ともに「中学校の部活動」が多くなっている。

IV 保護者（小学5・6年生）対象調査結果

設問と回答状況は次のとおりです。

※「地域クラブ活動」の定義について、13ページと同じく記載しています。

1 地域クラブ活動の現状について

(1) 地域クラブ活動の参加の有無

n = 919

(問1) 現在、お子様は地域クラブ活動を行っていますか。

回答項目	回答数	割合(%)
① スポーツ活動のみ行っている	403	43.9
② 文化芸術活動のみ行っている	89	9.7
③ スポーツ・文化芸術活動の両方を行っている	97	10.6
④ 特に活動していない → 問4へ	330	35.9
	919	100.0

スポーツ活動、文化芸術活動、またはその両方を行っている児童の割合は、64%に上る。

(2) 地域クラブ活動を行っている中で良かった点

n = 589

(問2) 現在、お子様が活動を行っている中で、良かった点はどのようなことですか。（複数回答可）

回答項目	回答数	割合(%)
① やりたい種目やジャンルの活動ができている	437	74.2
② 子供の健全育成につながっている	366	62.1
③ 人との交流によって友達や仲間が増えている	363	61.6
④ 競技者や表現者として基礎的な力を築くことができている	255	43.3
⑤ 保護者同士の交流を図ることができている	159	27.0
⑥ 特にない	3	0.5
⑦ その他（自由記述：自己肯定感の醸成、保護者の負担減等）	11	1.9
無回答	9	1.5

子どもがやりたい種目等ができていること、健全育成や友達等の増加を実感する保護者の割合が高い。

(3) 地域クラブ活動を行っている中で気がかりな点

n = 589

(問3) 現在、お子様が活動を行っている中で、気がかりな点はどのようなことですか。

(複数回答可)

回答項目	回答数	割合 (%)
① 月謝などの金銭的な負担	246	41.8
② 活動場所への送迎の負担（活動用具の運搬も含む）	357	60.6
③ 活動する時間帯や活動時間の長さ	151	25.6
④ 指導者の対応（指導方針など）	93	15.8
⑤ 怪我や事故などへの対応	26	4.4
⑥ 子供同士や指導者との人間関係	66	11.2
⑦ 子供の学業との両立	117	19.9
⑧ 特にない	102	17.3
⑨ その他（自由記述：保護者間の付き合い、熱中症対策等）	18	3.1
無回答	6	1.0

活動場所への送迎や月謝等の金銭的な負担を心配している割合が高い。

2 部活動への今後の参加について

(1) 平日の部活動への参加希望の有無

n = 919

(問4) お子様が中学校に入学した後、平日の放課後に、学校の部活動に参加させようと思いますか。

回答項目	回答数	割合 (%)
① 参加させたい	411	44.7
② 参加させたくない	46	5.0
③ 子供の考えに任せたい	412	44.8
④ まだわからない	50	5.4
	919	100.0

参加させたいと考えている保護者と子供の考えを大切にしたいと考えている保護者はほぼ同数おり、併せて約90%を占める。

(2) 休日の部活動への参加希望の有無

n = 919

(問5) 学校の休日に、学校の部活動に参加させようと思いますか。

回答項目	回答数	割合 (%)
① 参加させたい	259	28.2
② 参加させたくない	145	15.8
③ 子供の考えに任せたい	454	49.4
④ まだわからない	61	6.6
	919	100.0

平日に比べ、「休日は参加させたくない」と考える保護者が約3倍に増えている。また、子供の考えに任せたいと考える保護者が多い傾向にある。

(3) 部活動に期待すること

n = 919

(問6) 学校の部活動に望むことや期待することは、どのようなことですか。（複数回答可）

回答項目	回答数	割合 (%)
① 専門性の高い指導	170	18.5
② 技術力の向上	311	33.8
③ 充実した設備	98	10.7
④ 子供のレベルにあった活動の実施	391	42.5
⑤ 同じ学校の生徒との交流	431	46.9
⑥ 他校の生徒との交流	216	23.5
⑦ 多世代の地域住民との交流	64	7.0
⑧ 学業にとどまらない、生活の充実	488	53.1
⑨ チームワークや規律を身につけること	652	70.9
⑩ 特にない	49	5.3
⑪ その他（自由記述：任意参加、子供の安全、保護者の負担軽減等）	36	3.9

多くの保護者が、チームワークや規律を大切にすること、生活の充実を期待している。次いで生徒同士の交流やレベルにあった活動の実施を望んでいる。

（4）部活動の気がかりな点

n = 919

（問7）学校の部活動を行う上で、気がかりな点はどのようなことでしょうか。（複数回答可）

回答項目	回答数	割合(%)
① 会費などの金銭的な負担	294	32.0
② 活動場所への送迎の負担（活動用具の運搬も含む）	613	66.7
③ 活動する時間帯や活動時間の長さ	380	41.3
④ 大会への参加の仕方	259	28.2
⑤ 指導者の対応（指導方針など）	303	33.0
⑥ 怪我や事故などへの対応や責任の所在	121	13.2
⑦ 子供同士や指導者との人間関係	336	36.6
⑧ 子供の学業との両立	360	39.2
⑨ 特にない	87	9.5
⑩ その他（自由記述：保護者間の付き合い、部員や保護者の温度差等）	52	5.7

気がかりな点は、活動場所への送迎の負担が最も多く、次いで活動時間帯や時間の長さ、学業との両立、人間関係の構築への不安などが多くなっている。

（5）部活動の会費等の費用

n = 919

（問8）学校の部活動を行うとしたら、毎月の会費等の費用として妥当な金額はどれくらいと考えますか。

回答項目	回答数	割合(%)
① 1,000円以下	233	25.4
② 3,000円以下	446	48.5
③ 5,000円以下	222	24.2
④ 5,001円以上	18	2.0
	919	100.0

3,000円以下が妥当と考える保護者が最も多くなっている。

3 地域クラブ活動への今後の参加について

(1) 平日の地域クラブ活動への参加希望の有無

n = 919

(問9) お子様が中学校に入学した後、平日の放課後に、地域クラブ活動に参加させようと思いますか。

回答項目	回答数	割合 (%)
① 参加させたい	174	18.9
② 参加させたくない	65	7.1
③ 子供の考えに任せたい	554	60.3
④ まだわからない	126	13.7
	919	100.0

子供の考えに任せたい、と考える保護者が最も多くなっている。

(2) 休日の地域クラブ活動への参加希望の有無

n = 919

(問10) 学校の休日に、地域クラブ活動に参加させようと思いますか。

回答項目	回答数	割合 (%)
① 参加させたい	174	18.9
② 参加させたくない	96	10.4
③ 子供の考えに任せたい	533	58.0
④ まだわからない	116	12.6
	919	100.0

平日とほぼ同じ割合の回答となっており、子供の考えを大切にしたいと考える保護者が多い傾向にある。

(3) 地域クラブ活動に期待すること

n = 919

(問11) 地域クラブ活動に望むことや期待することは、どのようなことですか。（複数回答可）

回答項目	回答数	割合 (%)
① 専門性の高い指導	446	48.5
② 技術力の向上	486	52.9
③ 充実した設備	236	25.7
④ 子供のレベルにあった活動の実施	416	45.3
⑤ 同じ学校の生徒との交流	144	15.7
⑥ 他校の生徒との交流	345	37.5
⑦ 多世代の地域住民との交流	171	18.6
⑧ 学業にとどまらない、生活の充実	451	49.1
⑨ チームワークや規律を身につけること	495	53.9
⑩ 特にない	76	8.3
⑪ その他（自由記述：楽しめる場、安全、 保護者の負担軽減等）	21	2.3

多くの保護者が、チームワークや規律を大切にすること、技術力の向上、生活の充実、あわせて専門性の高い指導、レベルにあった活動を望んでいる。

(4) 地域クラブ活動の気がかりな点

n = 919

(問12) 地域クラブ活動を行う上で、気がかりな点はどのようなことでしょうか。（複数回答可）

回答項目	回答数	割合 (%)
① 会費などの金銭的な負担	536	58.3
② 活動場所への送迎の負担（活動用具の運搬を含む）	682	74.2
③ 活動する時間帯や活動時間の長さ	412	44.8
④ 大会への参加の仕方	302	32.9
⑤ 指導者の対応（指導方針など）	299	32.5
⑥ 怪我や事故などへの対応や責任の所在	175	19.0
⑦ 子供同士や指導者との人間関係	289	31.4
⑧ 子供の学業との両立	343	37.3
⑨ 学校とのコミュニケーションが薄れること	149	16.2
⑩ 特にない	77	8.4
⑪ その他（自由記述：保護者の負担等）	22	2.4

気がかりな点は、活動場所への送迎の負担が最も多く、次いで会費等の金銭的な負担、活動する時間帯や時間の長さ、学業との両立への心配などが多くなっている。

（5）地域クラブ活動の会費等の費用

n = 919

（問13） 地域クラブ活動を行うとしたら、毎月の会費等の費用として妥当な金額はどれくらいと考えますか。

回答項目	回答数	割合 (%)
① 1,000円以下	145	15.8
② 3,000円以下	340	37.0
③ 5,000円以下	306	33.3
④ 5,001円以上	128	13.9
	919	100.0

部活動に比べると、1,000円以下、3,000円以下と答えた回答が減り、5,000円以下と考える保護者の回答が増えている。

4 比較結果について

(1) 部活動と地域クラブ活動に期待することの比較

次の設問の回答について比較をしています。

(問6) 学校の部活動に望むことや期待することは、どのようなことですか。(複数回答可)

(問11) 地域クラブ活動に望むことや期待することは、どのようなことですか。(複数回答可)

n = 919

回答項目	部活動に期待すること		地域クラブ活動に期待すること	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
① 専門性の高い指導	170	18.5	446	48.5
② 技術力の向上	311	33.8	486	52.9
③ 充実した設備	98	10.7	236	25.7
④ 子供のレベルにあった活動の実施	391	42.5	416	45.3
⑤ 同じ学校の生徒との交流	431	46.9	144	15.7
⑥ 他校の生徒との交流	216	23.5	345	37.5
⑦ 多世代の地域住民との交流	64	7.0	171	18.6
⑧ 学業にとどまらない、生活の充実	488	53.1	451	49.1
⑨ チームワークや規律を身につけること	652	70.9	495	53.9
⑩ 特にない	49	5.3	76	8.3
⑪ その他	36	3.9	21	2.3

どちらもチームワークや規律を身につけることへの期待が一番高い割合となっているが、部活動のその割合の高さは顕著である。地域クラブ活動では、特に専門性の高い指導、技術力の向上への期待が部活動のそれに比べて顕著に高い割合となっている。

（2）部活動と地域クラブ活動の気がかりな点の比較

次の設問の回答について比較をしています。

（問7）学校の部活動を行う上で、気がかりな点はどのようなことでしょうか。（複数回答可）

（問12）地域クラブ活動を行う上で、気がかりな点はどのようなことでしょうか。（複数回答可）

n = 919

回答項目	部活動 の気がかりな点		地域クラブ活動 の気がかりな点	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
① 会費などの金銭的な負担	294	32.0	536	58.3
② 活動場所への送迎の負担（活動用具の運搬も含む）	613	66.7	682	74.2
③ 活動する時間帯や活動時間の長さ	380	41.3	412	44.8
④ 大会への参加の仕方	259	28.2	302	32.9
⑤ 指導者の対応（指導方針など）	303	33.0	299	32.5
⑥ 怪我や事故などへの対応や責任の所在	121	13.2	175	19.0
⑦ 子供同士や指導者との人間関係	336	36.6	289	31.4
⑧ 子供の学業との両立	360	39.2	343	37.3
⑨ 特にない	87	9.5	77	8.4
⑩ その他	52	5.7	22	2.4

どちらも活動場所への送迎の負担が一番気がかりとなっているが、地域クラブ活動のそれが特に高い割合となっている。地域クラブ活動の会費などの金銭的な負担への心配が、部活動のそれに比べて顕著に高い割合となっている。

（3）部活動と地域クラブ活動の会費等の費用の比較

次の設問の回答について比較をしています。

（問8）学校の部活動を行うとしたら、毎月の会費等の費用として妥当な金額はどれくらいと考えますか。

（問13）地域クラブ活動を行うとしたら、毎月の会費等の費用として妥当な金額はどれくらいと考えますか。

n = 919

回答項目	部活動 の会費等の費用		地域クラブ活動 の会費等の費用	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
① 1,000円以下	233	25.4	145	15.8
② 3,000円以下	446	48.5	340	37.0
③ 5,000円以下	222	24.2	306	33.3
④ 5,001円以上	18	2.0	128	13.9

部活動でも地域クラブ活動でも、会費等の費用は3,000円以下が妥当と考える保護者が最も多い。地域クラブ活動の費用では、5,000円以下と考える保護者の割合が部活動よりも9%ほど増えている。

V 保護者（中学1・2年生）対象調査結果

設問と回答状況は次のとおりです。

※「地域クラブ活動」の定義について、13ページと同じく記載しています。

1 部活動等の現状について

(1) 学年

n = 681

(問1) あなたのお子様は何年生ですか。

回答項目	回答数	割合 (%)
① 中学1年生	365	53.6
② 中学2年生	316	46.4
	681	100.0

(2) 部活動の所属の有無

n = 681

(問2) 現在、お子様は、どのような形で部活動等に加入していますか。

回答項目	回答数	割合 (%)
① 学校の部活動のみ加入 → 問3へ	370	54.3
② 学校の部活動と地域クラブ活動の両方 → 問3へ	221	32.5
③ 地域クラブ活動のみ加入 → 問5へ	78	11.5
④ その他 ※何にも加入していないなど → 問7へ	12	1.8
	681	100.0

学校の部活動のみ加入する生徒は約54%で、学校の部活動と地域クラブ活動の両方を行っている生徒は約33%となっている。

(3)部活動に参加している中で良かったこと

n = 591

(問3) お子様が学校の部活動に参加している中で、良かった点はどのようなことですか。

(複数回答可)

回答項目	回答数	割合(%)
① 楽しく活動している	418	70.7
② 勝つことや上達することの喜びを感じている	242	40.9
③ 努力することの大切さを学んでいる	225	38.1
④ 技術力の向上が見られる	233	39.4
⑤ 体力や忍耐力がついている	236	39.9
⑥ 友達や仲間が増えている	414	70.1
⑦ 仲間との協調性や集団の中での規律等が身に付いている	286	48.4
⑧ 特にない	32	5.4
⑨ その他（自由記述：礼儀、大会参加できる等）	9	1.5

特に、楽しく活動できていること、友達や仲間が増えていることが約70%の割合で挙げられており、次いで、仲間との協調性や規律等が身についていることとなっている。

(4)部活動に参加している中で気がかりな点

n = 591

(問4) お子様が学校の部活動に参加している中で、気がかりな点はどのようなことですか。

(複数回答可)

回答項目	回答数	割合(%)
① 専門的な指導が受けられない	168	28.4
② 練習日数や時間が少ない	159	26.9
③ 練習日数や時間が長い・長い	53	9.0
④ 学校の施設設備や道具が足りない	92	15.6
⑤ 金銭的な負担が大きい	40	6.8
⑥ 学業との両立が難しい	90	15.2
⑦ 友達や指導者との人間関係	70	11.8
⑧ 複数の部活動に所属できない	7	1.2
⑨ 他に入部したい部活動がない（なかった）	47	8.0
⑩ 特にない	148	25.0
⑪ その他（自由記述：活動意欲等の温度差、熱中症、保護者の負担等）	47	8.0
無回答	40	6.8

専門的な指導が受けられない、練習量や練習時間が少ないことが多く挙げられている。一方で、特にないとする割合も一定数ある。

(5) 地域クラブ活動に参加している中で良かった点

n = 299

(問5) 現在、お子様が地域クラブ活動に参加している中で、良かった点はどのようなことですか。
(複数回答可)

回答項目	回答数	割合 (%)
① やりたい種目やジャンルの活動ができている	165	55.2
② 子供の健全育成につながっている	92	30.8
③ 人との交流によって友達や仲間が増えている	149	49.8
④ 競技者や表現者としての基礎的な力を築くことができている	138	46.2
⑤ 保護者同士の交流を図ることができている	78	26.1
⑥ 特にない	16	5.4
⑦ その他（自由記述：専門的指導が受けられる、技能向上等）	13	4.3

やりたい種目の活動ができていることや人間関係の広がり、基礎的な力の構築ができていることを挙げる割合が多い。

(6) 地域クラブ活動に参加している中で気がかりな点

n = 299

(問6) 現在、お子様が地域クラブ活動に参加している中で、気がかりな点はどのようなことですか。
(複数回答可)

回答項目	回答数	割合 (%)
① 月謝などの金銭的な負担	93	31.1
② 活動場所への送迎の負担（活動用具の運搬を含む）	182	60.9
③ 活動する時間帯や活動時間の長さ	91	30.4
④ 指導者の対応（指導方針など）	44	14.7
⑤ 怪我や事故などへの対応	14	4.7
⑥ 子供同士や指導者との人間関係	26	8.7
⑦ 子供の学業との両立	96	32.1
⑧ 特にない	44	14.7
⑨ その他（自由記述：活動場所の確保等）	20	6.7
無回答	21	7.0

活動場所への送迎の負担感が最も多く、次いで学業との両立や金銭的な負担、活動する時間帯や長さが多く挙げられている。

2 部活動への今後の参加について

(1) 平日の部活動への参加希望の有無

n = 681

(問7) これからも（またはこれから）、平日の放課後に、学校の部活動に参加させようと思いますか。

回答項目	回答数	割合 (%)
① 参加させたい	389	57.1
② 参加させたくない	25	3.7
③ 子供の考えに任せたい	254	37.3
④ わからない	13	1.9
	681	100.0

「参加させたい」保護者の割合が57.1%、「子供の考えに任せたい」保護者の割合が37.3%となっている。

(2) 休日の部活動への参加希望の有無

n = 681

(問8) 学校の休日に、学校の部活動に参加させようと思いますか。

回答項目	回答数	割合 (%)
① 参加させたい	263	38.6
② 参加させたくない	80	11.7
③ 子供の考えに任せたい	315	46.3
④ わからない	23	3.4
	681	100.0

休日となると、平日に比べて参加させたいと考える保護者の割合が20%ほど下回る。

(3) 部活動に期待すること

n = 681

(問9) 学校の部活動に望むことや期待することは、どのようなことですか。（複数回答可）

回答項目	回答数	割合 (%)
① 専門性の高い指導	156	22.9
② 技術力の向上	249	36.6
③ 充実した設備	96	14.1
④ レベルにあった活動の実施	233	34.2
⑤ 同じ学校の生徒との交流	243	35.7
⑥ 他校の生徒との交流	148	21.7
⑦ 多世代の地域住民との交流	31	4.6
⑧ 学業にとどまらない、生活の充実	313	46.0
⑨ チームワークや規律を身につけること	419	61.5
⑩ 特にない	45	6.6
⑪ その他（自由記述：体力向上等）	32	4.7

保護者は部活動を通してチームワーク・規律の涵養、学校生活の充実などを多く求めている。次いで技術力の向上、生徒との交流、レベルにあった活動になることを望んでいる。

(4) 部活動の気がかりな点

n = 681

(問10) 学校の部活動を行う上で、気がかりな点はどのようなことでしょうか。（複数回答可）

回答項目	回答数	割合 (%)
① 会費などの金銭的な負担	111	16.3
② 活動場所への送迎の負担（活動用具の運搬を含む）	282	41.4
③ 活動する時間帯や活動時間の長さ	152	22.3
④ 大会への参加の仕方	137	20.1
⑤ 指導者の対応（指導方針など）	203	29.8
⑥ 怪我や事故などへの対応や責任の所在	45	6.6
⑦ 子供同士や指導者との人間関係	146	21.4
⑧ 子供の学業との両立	168	24.7
⑨ 特にない	156	22.9
⑩ その他（自由記述：保護者会、専門外の指導者、部員数減等）	35	5.1
無回答	51	7.5

学校外の活動となった際に子供を送迎する負担感が強く、次いで指導者の指導方針や学業との両立、活動の時間帯や長さが気がかりな点として多く挙げられている。

(5) 部活動の会費等の費用

n = 681

(問11) 学校の部活動に参加させる場合、毎月の会費等の費用として妥当な金額はどれくらいと考えますか。

回答項目	回答数	割合 (%)
① 1,000円以下	232	34.1
② 3,000円以下	341	50.1
③ 5,000円以下	94	13.8
④ 5,001円以上	14	2.1
	681	100.0

3,000円以下を望む保護者が約半数であり、次いで1,000円以下を望む保護者が多くなっている。

3 地域クラブ活動への今後の参加について**(1) 平日の地域クラブ活動への参加希望の有無**

n = 681

(問12) これから（またはこれからも）、平日の放課後に、地域クラブ活動に参加させようと思いますか。

回答項目	回答数	割合 (%)
① 参加させたい	231	33.9
② 参加させたくない	47	6.9
③ 子供の考えに任せたい	367	53.9
④ わからない	36	5.3
	681	100.0

子供の考えに任せたいと考える保護者が半数を占める。

(2) 休日の地域クラブ活動への参加希望の有無

n = 681

(問13) 学校の休日に、地域クラブ活動に参加させようと思いますか。

回答項目	回答数	割合 (%)
① 参加させたい	190	27.9
② 参加させたくない	59	8.7
③ 子供の考えに任せたい	398	58.4
④ わからない	34	5.0
	681	100.0

休日の参加については、平日の参加希望と比べて、参加させたい割合が若干減っている。

(3) 地域クラブ活動に期待すること

n = 681

(問14) 地域クラブ活動に望むことや期待することは、どのようなことですか。（複数回答可）

回答項目	回答数	割合(%)
① 専門性の高い指導	386	56.7
② 技術力の向上	404	59.3
③ 充実した設備	190	27.9
④ レベルにあった活動の実施	253	37.2
⑤ 同じ学校の生徒との交流	98	14.4
⑥ 他校の生徒との交流	266	39.1
⑦ 多世代の地域住民との交流	92	13.5
⑧ 学業にとどまらない、生活の充実	265	38.9
⑨ チームワークや規律を身につけること	288	42.3
⑩ 特にない	74	10.9
⑪ その他（自由記述：経済的負担の軽減等）	11	1.6

地域クラブ活動では、子供の技術力の向上を望み、専門性の高い指導を受けさせたいと多く考えられている。また、チームワークや規律を身につけさせたいと考える割合も高い傾向にある。

(4) 地域クラブ活動の気がかりな点

n = 681

(問15) 地域クラブ活動を行う上で、気がかりな点はどのようなことでしょうか。（複数回答可）

回答項目	回答数	割合(%)
① 会費などの金銭的な負担	355	52.1
② 活動場所への送迎の負担（活動用具の運搬を含む）	447	65.6
③ 活動する時間帯や活動時間の長さ	255	37.4
④ 大会への参加の仕方	203	29.8
⑤ 指導者の対応（指導方針など）	203	29.8
⑥ 怪我や事故などへの対応や責任の所在	110	16.2
⑦ 子供同士や指導者との人間関係	170	25.0
⑧ 子供の学業との両立	203	29.8
⑨ 学校とのコミュニケーションが薄れること	125	18.4
⑩ 特にない	71	10.4
⑪ その他（自由記述：会場の確保、保護者の負担等）	23	3.4

学校の部活動と同様に、送迎の負担感が回答のトップで、次いで金銭的な負担、活動の時間帯や長さについて気がかりな点として多く挙げられている。

(5) 地域クラブ活動の会費等の費用

n = 681

(問16) 地域クラブ活動に参加させる場合、毎月の会費等の費用として妥当な金額はどれくらいと考えますか。

回答項目	回答数	割合 (%)
① 1,000円以下	149	21.9
② 3,000円以下	278	40.8
③ 5,000円以下	184	27.0
④ 5,001円以上	70	10.3
	681	100.0

3,000円以下と答えた割合が40.8%と最も多く、次いで5,000円以下と答えた割合が多かった。

4 比較結果について

（1）部活動と地域クラブ活動に期待することの比較

次の設問の回答について比較をしています。

（問9）学校の部活動に望むことや期待することは、どのようなことですか。（複数回答可）

（問14）地域クラブ活動に望むことや期待することは、どのようなことですか。（複数回答可）

n = 681

回答項目	部活動に期待すること		地域クラブ活動に期待すること	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
① 専門性の高い指導	156	22.9	386	56.7
② 技術力の向上	249	36.6	404	59.3
③ 充実した設備	96	14.1	190	27.9
④ 子供のレベルにあった活動の実施	233	34.2	253	37.2
⑤ 同じ学校の生徒との交流	243	35.7	98	14.4
⑥ 他校の生徒との交流	148	21.7	266	39.1
⑦ 多世代の地域住民との交流	31	4.6	92	13.5
⑧ 学業にとどまらない、生活の充実	313	46.0	265	38.9
⑨ チームワークや規律を身につけること	419	61.5	288	42.3
⑩ 特にない	45	6.6	74	10.9
⑪ その他	32	4.7	11	1.6

部活動ではチームワークや規律を身につけることへの期待が顕著に高い割合となっている。地域クラブ活動では、専門性の高い指導、技術力の向上への期待が、部活動のそれに比べて顕著に高い割合となっている。

(2) 部活動と地域クラブ活動の気がかりな点の比較

次の設問の回答について比較をしています。

(問10) 学校の部活動を行う上で、気がかりな点はどのようなことでしょうか。（複数回答可）

(問15) 地域クラブ活動に望むことや期待することは、どのようなことですか。（複数回答可）

n = 681

回答項目	部活動 の気がかりな点		地域クラブ活動 の気がかりな点	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
① 会費などの金銭的な負担	111	16.3	355	52.1
② 活動場所への送迎の負担（活動用具の運搬も含む）	282	41.4	447	65.6
③ 活動する時間帯や活動時間の長さ	152	22.3	255	37.4
④ 大会への参加の仕方	137	20.1	203	29.8
⑤ 指導者の対応（指導方針など）	203	29.8	203	29.8
⑥ 怪我や事故などへの対応や責任の所在	45	6.6	110	16.2
⑦ 子供同士や指導者との人間関係	146	21.4	170	25.0
⑧ 子供の学業との両立	168	24.7	203	29.8
⑨ 特にない	156	22.9	71	10.4
⑩ その他	35	5.1	23	3.4

どちらも活動場所への送迎の負担が一番気がかりとなっているが、地域クラブ活動のそれが特に高い割合となっている。地域クラブ活動の会費などの金銭的な負担への心配が、部活動のそれに比べて顕著に高い割合となっている。

（3）部活動と地域クラブ活動の会費等の費用の比較

次の設問の回答について比較をしています。

（問11）学校の部活動を行うとしたら、毎月の会費等の費用として妥当な金額はどれくらいと考えますか。

（問16）地域クラブ活動を行うとしたら、毎月の会費等の費用として妥当な金額はどれくらいと考えますか。

n = 681

回答項目	部活動 の会費等の費用		地域クラブ活動 の会費等の費用	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
① 1,000円以下	232	34.1	149	21.9
② 3,000円以下	341	50.1	278	40.8
③ 5,000円以下	94	13.8	184	27.0
④ 5,001円以上	14	2.1	70	10.3

部活動、地域クラブ活動ともに、会費は3,000円以下が妥当と答えた割合が最も多かったが、地域クラブ活動では、5,000円以下と答えた保護者の割合が、部活動に比べて1.3%ほど増えている。

VI 中学校教職員対象調査結果

設問と回答状況は次のとおりです。

※「地域クラブ活動」の定義について、13ページと同じく記載しています。

1 回答者の状況について

(1) 性別

n = 203

(問1) あなたの性別を選択してください。

回答項目	回答数	割合 (%)
① 男	112	55.2
② 女	91	44.8
	203	100.0

(2) 年代

n = 203

(問2) あなたの年代を選択してください。

回答項目	回答数	割合 (%)
① 20代	29	14.3
② 30代	41	20.2
③ 40代	45	22.2
④ 50代	66	32.5
⑤ 60代以上	22	10.8
	203	100.0

(3) 部活動の指導状況

n = 203

(問3) 現在、担当(顧問)をしている部活動の指導状況についてお答えください。

※ 部活動を担当していない場合は、③を選択してください。

回答項目	回答数	割合(%)
① 学生の頃など、過去に一定期間の競技・活動経験がある部活動を指導している	87	42.9
② もともと自身の競技・活動経験はない部活動を指導している	95	46.8
③ その他	21	10.3
	203	100.0

もともと競技・活動経験のない部活動を担当している教職員は半数近くおり、経験したことのある教職員数を上回っている。

2 部活動の指導について

(1) 部活動の顧問をしている中での負担

n = 203

(問4) あなたが部活動の「顧問をしている」または「これまで顧問をしてきた」中で、どのようなことに負担を感じましたか。(複数回答可)

回答項目	回答数	割合(%)
① 経験したことのないスポーツ・文化活動を指導すること	141	69.5
② 平日に、勤務時間を超えて部活動があること	140	69.0
③ 休日の部活動の指導や大会の引率をすること	155	76.4
④ 練習相手の調整や会場の確保	132	65.0
⑤ 他の顧問や生徒、保護者との人間関係に関すること	125	61.6
⑥ 部費等の会計処理や事務に関すること	82	40.4
⑦ 学校外の組織(中体連や中文連、協会や連盟等)の仕事等があること	107	52.7
⑧ 教材研究や校務分掌との両立	123	60.6
⑨ 自分自身の健康や体力的なこと	96	47.3
⑩ 負担は感じていない	15	7.4
⑪ その他	16	7.9

休日の指導や大会引率、平日の勤務時間を超える指導について多く負担を感じており、また、競技・活動経験のない部活動の指導等について多く負担を感じている。

(2)部活動が「地域移行・地域連携」となった場合の指導への関わり方

n = 203

(問5) 部活動が「地域移行・地域連携」となった場合、あなたの指導への関わり方について、どのように考えますか。現在の考えをお聞かせください。

回答項目	回答数	割合 (%)
① 兼職兼業の許可を得て、自身が指導に関わりたい → 問6と問7へ	31	15.3
② 兼職兼業を行うつもりはない → 問8へ	134	66.0
③ まだわからない → 問8へ	38	18.7
	203	100.0

※兼職兼業について

本人の意思のもと、何らかの報酬を受け取って業務に従事する場合に必要な手続きで、教育委員会に申請する。勤務校での業務の影響の有無や健康への配慮、学校運営に支障がない場合に認められる。このことにより、地域クラブ活動において謝金等を受け取り、指導に当たることができる。

兼職兼業の許可を得て自身も指導に関わりたいと考えている教職員は15%に留まり、66%の教職員は行うつもりはないと考えている。

(3)兼職兼業で部活動を指導する場合の指導の場所

n = 31

(問6) 問5で「① 兼職兼業の許可を得て、自身が指導に関わりたい」を選択された方はどこで指導したいと考えますか。

回答項目	回答数	割合 (%)
① 勤務する学校が所在する地域で指導したい	12	38.7
② 自身が居住する地域で指導したい	10	32.3
③ 上記の①、②以外の地域等で指導したい	1	3.2
④ 地域は問わない	6	19.4
無回答	2	6.5
	31	100.0

兼職兼業をして指導したいと考えている教職員の多くは、勤務する学校の地域での指導または自身が居住する地域での指導を想定している。

(4) 指導したいスポーツや文化活動の種目

n = 31

(問7) 問5で「① 兼職兼業の許可を得て、自身が指導に関わりたい」を選択された方にお聞きします。あなたが指導したいスポーツや文化活動を教えてください。

自由回答	回答数	割合 (%)
・野球	4	12.9
・剣道	4	12.9
・吹奏楽	3	9.7
・柔道	3	9.7
・バレーボール	3	9.7
・軟式野球	2	6.5
・バスケットボール	2	6.5
・サッカー	2	6.5
・卓球	1	3.2
・茶道	1	3.2
・演劇	1	3.2
・合唱	1	3.2
・絵画・彫刻	1	3.2
・バドミントン	1	3.2
・競泳	1	3.2
・ラグビー	1	3.2
・陸上競技	1	3.2
無回答	1	3.2
	33	103.2

12のスポーツと5つの文化活動の指導を希望する教職員数が把握できた。市内の学校に配置されていない部活動（文化芸術活動：茶道、演劇、合唱）も含まれている。

(5)部活動の「地域移行・地域連携」のメリット及び気がかりな点

n = 199

(問8) 部活動が「地域移行・地域連携」となった場合のメリット、また、気がかりになることほどのようなことですか。指導者や生徒、地域の目線で、また、働き方改革の視点等で考えられることを自由にお書きください。

【メリット（抜粋）】

<専門性>

- ・ 部活動では足りなかった専門性や技能の向上、より高いレベルでの活動が可能になる。生徒の技術向上や活動にプラスになり、より満足感を得やすくなる。
- ・ 同じ目的意識を持った仲間と切磋琢磨しあうことができる。

<生徒のニーズ>

- ・ 生徒の自己選択で目標を明確に持って活動できる。
- ・ 様々なスポーツ、習い事を選ぶことができる。
- ・ やりたい競技の部活動が学校になくても、地域のクラブを選んで活動できる。
- ・ これまでの強制的に入る部活動とは異なり、自分の意思で入ることができるため、同じクラブ内での意識の差が少なくなる。
- ・ 部活動が理由の不適応が軽減される。

<地域との連携>

- ・ 地域と学校で多くの視点から子どもたちの教育ができる。
- ・ 少人数でチームが組めない等の問題を解決できる。
- ・ 地域の人たちみんな子どもたちの成長に関わることができる
- ・ 地域の人や多くの大人に関わることで、生徒が成長したり、よいところを認めってもらったりする機会が多くなる。

<教員の働き方>

- ・ 教材研究や授業準備に時間が取れるので、今までやりたくてもできなかったことを試したり、取り組むことができる。
- ・ 勤務時間が緩和され、心身ともに健全な状態で仕事ができる。
- ・ 教員の休める時間が増えることにより、ストレスが減り、仕事が効率化する。
- ・ 教員も生徒も、放課後の時間を何にどれくらい使うか、自分で選択できるようになる。
- ・ 放課後の生徒会活動の充実、生徒一人一人との面談の時間を生むことができる。

生徒の意思が尊重され、活動の選択が幅広くなることや、個のニーズに応じた活動ができるなど、肯定的な意見が多く見られた。また、「地域で子供を育てる」という観点からも、このたびの取組は、学校と地域の連携を深める効果があるという意見があった。
また、教職員が心に余裕を持って働くことで、教育の質の向上が期待されており、教職員の心身の健康にもつながることが期待されるという意見があった。

【気がかりなこと（抜粋）】

<指導に関すること>

- ・ 指導者が生徒に色々配慮した指導をしてくれるか
例) 暴言、生徒が不快に感じる声がけ、必要以上のボディタッチ、クラブ内での生徒・保護者同士のトラブルのケア
- ・ 部活動内での人間関係のトラブルについては、誰が責任を負い、誰が解決に向けて動くのか。外部でそこまでやっていただけるのか。
- ・ 無所属が増えることでの影響。→ゲームなどへの依存。人間関係の希薄化。体力低下。打たれ弱さや頑張りきれなさの鮮明化。
- ・ 地域団体で起こった生徒指導等の問題を学校で解決する必要性。
- ・ 生徒がいつどのような活動をしているかわからない。さまざまな人との関わりが出てきて、問題行動につながらないか。

<活動の条件や負担>

- ・ 保護者会主催の練習に歯止めが効かなくなり、かえって生徒の負担にならないか。
- ・ 移行期間であっても、土日の練習試合で部活動は半日、クラブは終日している現状。また、地域によって、活動時間を厳しく管理されているところもあれば、そうでないところもある。クラブ移行するならば、全地区同じ条件で、同じ活動時間を規制していかないと、あのクラブは練習してるのにと差が生まれてしまう。
- ・ クラブになることで、送り迎え等、家庭が負担する金銭的、時間的問題が増えてくる。結果、送り迎えができる、金銭的にも余裕がある家庭しかクラブに行けなくなり、貧富の差で運動ができる、できないが出てきてしまうのではないか。

<指導者や大会>

- ・ 地域の指導者の確保。
- ・ 中体連の組織（中体連主催の大会）は今後どうなるのか。
- ・ 休日のみ地域移行になっても中体連大会には学校教員が引率や監督となると、急に大会だけの監督で生徒は納得するのか。それまでの練習や練習試合等での関わりの中で、生徒と信頼関係を築きながら大会に臨むのが大事なのではないか。

学校では部活動が生徒指導的な役割を担ってきたと考える教職員は多いと考えられ、地域での活動において懸念される問題等が学校生活へ影響しないか、心配する声が挙がっている。また、保護者から送迎や費用負担等について心配する声が多く挙がったが、教職員も同様の心配を抱いている。活動条件等について地域差が出ないように整備する必要がないか、心配する声もある。

学校の部活動で大会に参加するこれまでの方法に加え、クラブ登録した団体も中体連各種大会に参加する形になってきており、日頃の指導に携わる大人（教職員・地域の指導者等）の関わり方や引率のことなどを心配する声もある。

(6) 部活動の「地域移行・地域連携」に向けての課題等

n = 203

(問9) 部活動の「地域移行・地域連携」に向けての現在の課題や、その解決に向けて取り組むべき事項について、お考えがあればご自由にお書きください。

【抜粋】

- ・ 自治体や学校によって地域移行の進み具合が違うため、保護者からの質問に答えられず困ることがある。
- ・ 部活動の外部指導者が地域でのクラブの指導者を兼ねている場合に、クラブでの生じた不平不満が学校に届き、その対応に苦慮している。
- ・ 社会の理解が必要。部活動をして中学生全員が無償で何らかの文化的・体育的活動をする時代ではなくなったということを知ってほしい。
- ・ 説明を丁寧にしないと保護者の理解を得られないと思う。
- ・ まだまだ始まったばかりだと思いますが、地域にこういった団体があるということを知らない生徒、保護者が多い。
- ・ 国や県が率先して動くべきであり、このままではいつまでも変わらない。教員がいなくなることも目に見える。
- ・ 練習環境の確保、家庭の金銭的・時間的問題、地域格差、学校生活上の心身的問題。
- ・ 高校や大学、社会人でも若手指導者に指導員として派遣できる事業があれば、各競技において負担が減るのではないか。
- ・ 指導者になる方に、今の時代に即した指導方法についての指導者講習会を受けてもらう。
- ・ 部活動の在り方が変われば、良いこともそうでないことも起こる。「そうでないこと」がクローズアップされ、やっぱり学校に…とならないことを願います。
- ・ 受け皿が確実に整ってから、地域から完全に理解を得てからの改革となると、いつまでも進まない。どのタイミングであれ批判はあるだろうと思うので、発生しうる課題は考えた上で改革を進め、その都度対応していくしかないのではないか。
- ・ 学校の教員が兼職兼業した場合、異動に伴って部活動がどうなるのか、気になります。必ずうまく引き継げるとはいかず、結局兼職しなければならない…という状況が起きないといい。前向きな、生徒のためになる活動になることを願います。

高校や大学、社会人の若手の指導者が派遣されることを望む声や、指導者講習会の受講により、今の時代に即した指導方法を学んで子供の指導にあたってほしいなどの声が挙がっている。

一方で、保護者への説明については、学校現場のとらえ方や市内でも地域によって取組状況に違いがあるため、現在の進み具合等をうまく説明できないなど、教員の困り感が窺える。また、地域クラブ活動で生じたトラブルや不平不満等が学校に寄せられることへの心配もかいまみえる。

Ⅶ まとめ

1 回答からわかった主なこと

(1) 児童（小学5・6年生）

- ①約70%の児童がスポーツ活動・文化芸術活動を行っている。
- ②スポーツ活動・文化芸術活動を行っている児童のうち、66.7%の児童が平日の部活動への参加を希望している。また、それらの活動をしていない児童でも、半数以上が平日の放課後に部活動に参加したいと考えている。
- ③平日の部活動に参加したいと考えている児童は63.4%いるが、休日の部活動に参加したいと考えている児童は、33.7%にとどまっている。
- ④部活動、地域クラブ活動に期待していることは、体力や技術の向上、友だちを増やすなどの人間関係を広げること、大会等で良い成績をとることを挙げる児童が多い。
- ⑤部活動、地域クラブ活動で気がかりな点は、勉強との両立、活動時間や休みに関すること、人間関係の構築を挙げる児童が多い。

(2) 生徒（中学1・2年生）

- ①97.7%の生徒が部活動に所属している。また、40.7%の生徒が地域クラブ活動に参加している。
- ②これからも平日の部活動に参加したい生徒の割合は72.9%と多い。一方で、休日の部活動参加希望は、平日のそれに比べて約10%下がっている。
- ③部活動、地域クラブ活動に期待していることは、体力や技術の向上、大会等での成績向上などの競技力等の向上を多く挙げている。また、友だちや仲間との人間関係の構築や拡大を多く期待している。
- ④部活動、地域クラブ活動で気がかりな点は、学業との両立を挙げる生徒が最も多い。次いで、活動時間の長さを心配している。地域クラブ活動においては、金銭的な負担や移動手段を心配する回答が特に増えている。

(3) 児童の保護者（小学5・6年生）

- ①部活動に期待していることとして、約7割の保護者がチームワークや規律を身につけることを挙げ、次いで生活の充実、生徒同士の交流やレベルにあった活動の実施が多く挙げられている。
- ②地域クラブ活動に期待していることは、チームワークや規律を身につけることが一番多く（53.9%）、次いで技術力の向上、生活の充実、専門性の高い指導、レベルにあった活動が多く挙げられている。
- ③部活動、地域クラブ活動ともに、気がかりな点は、活動場所への送迎の負担が最も多く、次いで部活動では活動時間の長さ、学業との両立、地域クラブ活動では会費等の金銭的な負担、活動時間の長さが多く挙げられている。
- ④部活動でも地域クラブ活動でも、会費等の費用は3,000円以下が妥当と考える保護者が最も多い。地域クラブ活動の費用では、5,000円以下と考える保護者の割合が部活動よりも9%ほど増えている。

(4) 生徒の保護者（中学1・2年生）

- ①部活動に期待することとして、チームワーク・規律の涵養、学校生活の充実などを多く求めている。次いで技術力の向上、生徒との交流、レベルにあった活動になることを望んでいる。
- ②地域クラブ活動に期待することは、子供の技術力の向上、専門性の高い指導を受けさせたいと多く考えられている。また、チームワークや規律を身につけさせたいと考える割合も高い傾向にある。
- ③部活動の気がかりな点は、学校外の活動となった際に子供を送迎する負担感が強く、次いで指導者の指導方針や学業との両立、活動の時間帯や長さが挙げられている。
- ④地域クラブ活動の気がかりな点は、学校の部活動と同様に、送迎の負担感が回答のトップで、次いで金銭的な負担、活動の時間帯や長さが挙げられている。
- ⑤部活動、地域クラブ活動ともに、会費は3,000円以下が妥当と答える割合が最も多い。地域クラブ活動では、5,000円以下と答えた保護者の割合が、部活動に比べて13%ほど増えている。

(5) 中学校教職員

- ①部活動の指導状況として、もともと競技・活動経験のない部活動を担当している教職員は半数近くおり、経験したことのある教職員数を上回っている。
- ②部活動の顧問をしていて負担に感じることをして、休日の指導や大会引率、平日の勤務時間を超える指導、競技・活動経験のない部活動の指導等について多く挙げられている。
- ③兼職兼業の許可を得て自身も外部での指導に関わりたいと考えている教職員は、15%に留まり、66%の教職員は行うつもりはないと考えている。

2 考察

今回実施した本調査は、部活動と地域クラブ活動に係る対象者の日常的な実情と意識をつかむためのものであった。

小学生については、現段階で何かしらのスポーツ活動・文化芸術活動を行っている児童の割合が約7割に上る。そのうちの約67%の児童が平日の部活動への参加を希望している。また、現段階ではそれらの活動をしていない児童でも、平日の部活動への参加希望は半数以上おり、全体で約63%の児童が平日の部活動の参加を考えている。一方で、休日の部活動への参加希望は、平日のそれに比べて30%ほど下がっており、休日はゆっくり過ごしたい、自分の趣味などに時間をあてたいとする児童が多いことを把握することができた。

中学生については、令和5年度現在、市内のほとんどの中学校が部活動全員加入制となっている現状から、約98%の生徒が部活動に所属している。これからの平日の部活動への参加希望は約73%、休日の部活動への参加希望は約63%となり、小学生の部活動への参加希望に比べて高い傾向にあり、部活動の意義やその良さを味わっている生徒も多くいることが予想され、今後の取組についての活動意欲や前向きな回答をある程度把握することができた。一方で、自分の時間を大切にしたい等の理由で、部活動への参加を希望しない生徒や、休日までも活動したくないと考える生徒が一定数いることを把握することができた。

保護者については、今後の部活動や地域クラブ活動の参加に係る間に対して「子供の意思に任せたい」と回答する割合が比較的多く、活動場所への送迎や経費負担等が気になりながらも、子供の意思を大切にしながら成長に寄り添いたいという思いがあることが窺えた。

中学校教職員は、部活動の指導に携わる負担が大きいと感じており、今後の部活動の地域移行等に伴い、外部での指導を希望する割合は約15%と低い数値となった。また、これまで中学校部活動は、「生徒の問題行動等の抑止」や「学級では見られない子供の良さを伸ばしながら生徒の成長を見つめる」ことなど、学校教育活動の一部としても大切な役目を果たしていたことが窺えるが、指導を地域に委ねることや参加意思が子供に委ねられることによって発生する人間関係のトラブル等は懸念され、今後の課題となることも予想される。

部活動と地域との連携の在り方は、今後も本市のモデル事業等を通して検証していくこととなっており、学校における部活動の在り方についても、検討する時期になっている。令和6年度は、これまで校内に設置されていた校外活動部（名称は様々）が廃止される等しながら、市内の半数近い中学校が任意加入制を取り入れる予定となっており、令和7年度に向けて体制を整備する学校も増えることが予想される。また、子供たちのニーズに応じて地域クラブ活動との融合の強まりが予想されながらも、子供たちの受け皿となる団体等が十分に整備されていないことが本市の現状であり、学校とともに保護者が気になりとなっている送迎の負担や経費についての心配も含め、部活動の地域移行・地域連携の大きな課題として捉え、その解決に向けた検討を進めていく必要がある。

以上のことから、この度の調査は今後の本市の取組に向けた参考となり、有意義なものであった。今後も様々な形で意見を吸い上げ、反映させながら、本市に適した部活動のあり方について検討を進めていく。